

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学  
経営協議会（令和2年度第3回）議事要旨

1. 日時 令和2年11月19日（木）13:00～14:47
2. 場所 事務局3階会議室、東京事務所
3. 出席者 横矢議長  
垣内、箱嶋、渡邊、土井、小笠原、島崎の各学内委員  
ベントン、小山、田中、板東、宮寫、矢嶋の各学外委員  
欠席者 手代木、野間口、宮原の各学外委員  
出席監事 西村、春本の各監事  
陪席者 松山部長  
堀内、中野、森、川村、小林、田中、山口、吉川の各課長
4. 配付資料  
資料1-1 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学経営協議会（令和2年度第1回）議事要旨（案）  
資料1-2 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学経営協議会（令和2年度第2回：電子会議）議事要旨（案）  
資料2 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学基本規則等の一部改正等について  
資料3 令和2年度補正予算の編成について  
資料4 令和2年度目的積立金の配分について（案）  
資料5 西ノ京職員宿舍の土地及び建物の処分計画について（案）  
資料6 令和2年度国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学運営体制  
資料7 本学の主な動き（令和2年6月～令和2年11月）  
資料8 令和元事業年度財務諸表の承認について（通知）  
資料9 令和3年度概算要求における運営費交付金等の状況について  
資料10 令和2年度外部資金の受入れについて  
机上資料 奈良先端大の概要と特色

5. 議事

（前回議事要旨の確認）

資料1-1の令和2年度第1回の議事要旨（案）及び資料1-2の令和2年度第2回の議事要旨（案）について、原案のとおり承認した。

（審議事項）

- （1）国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学基本規則等の一部改正等について  
渡邊委員から、資料2に基づき、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学基本規則等の一部改正等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- （2）令和2年度補正予算の編成について  
渡邊委員から、資料3に基づき、令和2年度補正予算の編成について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

- (3) 令和2年度目的積立金の配分について  
渡邊委員から、資料4に基づき、令和2年度目的積立金の配分について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (4) 西ノ京職員宿舎の土地及び建物の処分計画について  
渡邊委員から、資料5に基づき、西ノ京職員宿舎の土地及び建物の処分計画について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(報告事項)

- (1) 令和2年度運営体制について  
議長から、資料6に基づき、令和2年度運営体制について、報告があった。
- (2) 本学の主な動きについて（令和2年6月～令和2年11月）  
議長から、資料7に基づき、令和2年6月から令和2年11月までの本学の主な動きについて、報告があった。
- (3) 令和元事業年度財務諸表の承認について  
渡邊委員から、資料8に基づき、令和元事業年度財務諸表の承認について、報告があった。
- (4) 令和3年度概算要求の状況について  
渡邊委員から、資料9に基づき、令和3年度概算要求の状況について、報告があった。
- (5) 令和2年度外部資金の受入れについて  
箱嶋委員から、資料10に基づき、令和2年度外部資金の受入れについて、報告があった。

(情報交換・意見交換)

議長から、大学運営に関する要望等について意見交換が行われた。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・奈良先端大の持つ基礎研究の強みを発展させ、さらなるイノベーションの推進や社会実装に向けた取り組みを強化すべきである。
- ・コロナ禍において、大学の教育研究及び産学連携の在り方など、大学の変革が強く求められている中で、奈良先端大の特色を打ち出すべきである。

以上